

種類別明細書(増加資産・全資産用)の記載例

令和〇〇年度

申告年度を記載ください

1. 該当資産の名称等を資産の種類順に記載ください
2. 左につめて1マスに1文字記載ください
3. 濁点、半濁点は1マスに記載ください

資産の取得価額を記載ください

所有者名を記載ください

3枚の内2枚目という形でページ数を記載ください

種類別明細書(増加資産・全資産用)

所有者名 芝山株式会社

1枚のうち 1枚目

該当する番号に○印を願います。
1. 新品取得
2. 中古品取得
3. 移動による受け入れ
4. その他

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価格(イ)	耐用年数	(ロ)減価残存率	(ハ)価格	*課税標準の特例		*課税標準額	増加事由	摘要
					年号	年	月					率	コード			
01	2		シュウジンキ	1	4	24	5	3,780,000	15					①・2 ③・4	① ③	附則第15の③の特例
02	6		ウチヌキコウグ	5	4	24	5	500,000	3					①・2 ③・4	① ③	
03	6		パソコン	1	4	21	5	248,300	4					①・2 ③・4	③	H24.6岐阜市より
04	6		クーラー	1	4	23	8	303,800	6					①・2 ③・4	③	申告もれ資産
05														①・2 ③・4		
06														①・2 ③・4		
07														①・2 ③・4		
08														①・2 ③・4		
09														①・2 ③・4		
10														①・2 ③・4		
11														①・2 ③・4		
12														①・2 ③・4		
13														①・2 ③・4		
14														①・2 ③・4		
15														①・2 ③・4		
小計				8				4,832,100								

電算申告の方以外は、記載の必要はありません

数字で記載ください。
構築物:1
機械装置:2
船舶:3
航空機:4
車両・運搬具:5
工具・器具・備品:6

資産を購入・製作した年月日を記載ください。
「大正」:2
「昭和」:3
「平成」:4
「令和」:5
1月1日に取得した場合はその前年の12月を取得月としてください。

耐用年数表に定める耐用年数を記載ください。
1. 中古資産を取得し、税務会計上見積耐用年数によっている場合は、その見積耐用年数
2. 短縮耐用年数によっている場合は、その耐用年数

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3異動による受け入れ、4その他のいずれかに○印をつけてください。

ページごとに取得価額の合計額を記載ください